

農業の担い手育成支援

釧路東部支所地域係 浜中町・厚岸町

◇ 活動のねらい

浜中町と厚岸町の青年農業者で構成されている酪匠HBCは会員9名で活動している（令和3年4月現在）。学習会や会員牧場の相互視察、プロジェクト活動などを通し、会員同士で切磋琢磨している。活動を通して、課題の発見能力、解決能力や人脈づくりなど、経営者として必要な知識・能力の習得を支援する。

1 活動の経過

(1) 組織活動

①会員の相互視察の支援



令和2年3月に搾乳ロボット牛舎を新設した会員牧場への視察の企画・調整、実施を行った。

②新規会員の勧誘の支援



新規会員確保のため、活動内容をまとめた資料を作成し会長と新規就農者への勧誘を行った。また、会員に町内の若手後継者への声かけを促した。

(2) 課題解決活動

①草地改善の取組の支援



会員自らが企画した草地改善（放牧地のペレニアルライグラス（PR）追播・ギシギシ防除）について、施工時期・実施記録、効果確認を行った。

②ほ育牛舎新設への取組の支援



冬期間におけるほ育牛舎の換気改善の意向がある会員に対し、ダクト換気の優良事例視察を実施し導入に向けた支援を行った。

③ほ育牛舎の換気改善の取組支援



ほ育牛舎の新設を計画している会員に対し、JAと連携し施設設計、建設場所の検討、優良事例視察を実施した。

1 活動の成果（現況0戸 → 目標2戸 → 実績3戸）

(1) 組織活動

① 会員の相互視察支援

会員牧場の視察では、施設・機械、牛舎建設に関わる増頭や飼養管理について情報交換が行われた。

② 新規会員の勧誘支援

今年度は新規会員の加入に繋がらなかったが、自ら地域の若い農業者に声をかけるなど会員の新規会員確保への意欲が高まった。

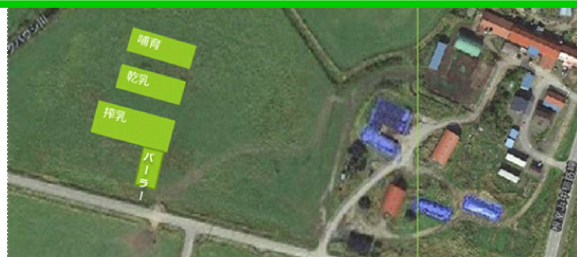
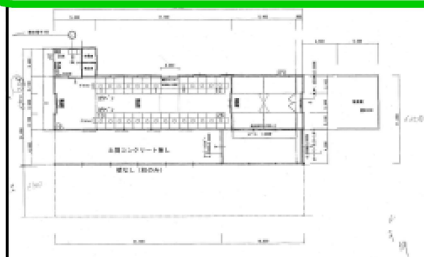
(2) 課題解決活動

① 草地改善の取組支援



放牧地のPR追播については、出芽を確認し、次年度についても、経過調査し定着を確認する。ギシギシ防除については、晩秋に除草剤散布の効果を確認した。

② ほ育牛舎新設への取組支援



ほ育牛舎設計および建設場所が決定し令和4年度以降に施工予定となった。

③ ほ育牛舎の換気改善の取組支援

ダクト換気導入計画や視察研修を進める中で、会員のほ育牛舎新設への意欲が沸いたため、再度、換気改善計画を協議していくこととなった。

④ 新たな取組支援

上記の会員の取組により、会員からも「スタックサイロの高さによるサイレージの発酵品質の違いを確認したい。」との声があり、課題解決に向けた意欲が高まった。

3 今後の活動

酪匠HBCの組織活動および課題解決活動の支援を続け、活動の共有できる場を創出すると共に継続的な活動のため新規会員の勧誘を強化する。